

平成 27 年度第 5 回地方独立行政法人加古川市民病院機構評価委員会 議事要旨

日時 平成 28 年 1 月 18 日(月) 13 時 30 分から 15 時 00 分

場所 加古川市民会館 大会議室

出席者(委員) 森脇委員長

石橋委員

鈴木委員

新田委員

傍聴者 2 名

会議次第 1. 開会

2. 議題

(1) 第 2 期中期計画(案)について

3. その他

4. 閉会

5. 事務連絡

資料 1 : 中期目標・中期計画・年度計画の関係

資料 2 : 重要な財産の処理について

資料 3 : 第 2 期中期計画(案)

資料 4 : 第 2 期中期目標ー第 2 期中期計画(案)の対照表

1. 開会	開会の宣言
2. 議題	<p>(1) 第2期中期計画（案）について</p> <p>事務局から中期計画の法的な位置づけについて説明した後、市民病院機構から、中期計画に掲げる事項のうち不要財産の納付及び重要な財産の譲渡の計画について説明を行った。</p> <p>評価委員会は審議を行い、財産処分を市長が認可するにあたって、評価委員会から特に付すべき意見はなかった。</p> <p>（主な質問）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業を運営していくうえで、市の追加出資の額は適当な額か。 ・市へ納付する不要財産（減資）の額は、法人設立時の額で計算するのか。 <p>（市民病院機構回答）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・損益が大きくマイナスになると純資産がマイナスになる恐れはあるが、今後の収支の見通しからはこの追加出資の額で支障はないと考える。 ・減資する額は、法律上、出資した当時の状況で判断することになっている。 <p>市民病院機構から「第2期中期計画（案）」について説明した後、評価委員会は審議を行い、次回に意見書をまとめることとした。</p> <p>（主な意見・質問等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域包括ケアシステムの推進」に関して、地域連携室の具体的な活動について記載してもいいのではないか。 ・未収金対策や、患者とのトラブルから職員を守る対策の必要性はどう考えているのか。 ・「患者ニーズに対応したサービスの充実」のうち、クレジットカード支払いの導入について、滞納者が増えないよう留意願いたい。 ・「経営機能の強化」に関して、部門別の収支分析は、半期ごとの業務実績とともに、数値目標が未達成であればそれに対する考え方と併せて示していただきたい。 ・地域の医療機関との連携を大切にし、患者の確保に努めること。新病院へ移転した際の紹介患者にも柔軟に対応し、医療機関との信頼関係を築いていただきたい。 <p>（市民病院機構回答）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域包括ケアシステムの推進」に関しては、急性期病院としての役割を担い、また小児在宅医療への支援に力を入れたい。各年度計画で具体的なアクションプランを記載する予定である。 ・未収金については、収益確保の観点から様々な取組を実施している。 ・職員を守る対策としては、安心・安全員を配置するなどの警備体制をとっている。
3. その他	<p>事務局から、今年度は中期目標期間の最終年度であることから業務実績に対する暫定評価は実施せず、第6回評価委員会においては上半期の業務実績報告を行うこと、また第7回評価委員会は開催しないことを提案し、評価委員会の了承を得た。</p>
4. 閉会	閉会を宣言

※「主な意見・質問等」には欠席委員からの意見を含む。